

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成25年5月30日 (2013.5.30)

【公開番号】特開2012-13976(P2012-13976A)

【公開日】平成24年1月19日 (2012.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2012-003

【出願番号】特願2010-150829(P2010-150829)

【国際特許分類】

G 0 3 B 21/16 (2006.01)

G 0 3 B 21/14 (2006.01)

H 0 4 N 5/74 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 21/16

G 0 3 B 21/14 A

H 0 4 N 5/74 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月5日 (2013.4.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 8】

なお、本実施形態においては、ワンタッチオフモードの場合に、温度検出部 16 を用いて、電源オン時のクールダウン処理の有無、および実行量を決定したが、図 5 に示すように、プロジェクター 1 が、光源ランプ 31 の連続消灯時間（消灯時点から現時点までの時間）を計測する消灯時間計測部（消灯時間計測手段）81 を更に備え、消灯時間計測部 81 を用いて、電源オン時のクールダウン処理の有無、および実行量を決定する構成であっても良い。かかる場合、消灯時間計測部 81 によって得られた測定消灯時間（測定した連続消灯時間）が、始動温度条件に基づく規定値に達している場合には、電源オン時のクールダウン処理を省略し、規定値に達していない場合には、測定消灯時間に対応する実行時間（測定消灯時間と規定値との差分）だけ、クールダウン処理を実行する。